



SEITOKU

千葉県マスコットキャラクター
チーバくん主催：聖徳大学
共催：千葉県教育委員会

特別支援教育 フォーラム2018

テーマ：連続性のある『多様な学びの場』の充実を目指して

特別支援教育は、障害のある子供たちの自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズに応じて、子供たちが最大限に力を発揮し、生活や学習上の困難を改善していけるように、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

特別支援教育における切れ目ない支援体制整備について文部科学省から国の動向をお伺いするとともに、「連続性のある『多様な学びの場』」において、地域の特別支援教育に実践的に携わってきた方々に、発達障害のある幼児児童生徒への就学期から学齢期、社会参加まで切れ目ない支援の充実について語り合ってください。そして、それぞれの『多様な学びの場』における支援の現状についての理解を深めるとともに、今後のさらなる特別支援教育の充実に向けての在り方を探っていきます。

参加費
無料

開催期日

平成30年10月20日(土)
13:20~16:30(予定)

開催場所

聖徳大学7号館 1階 7101教室
(千葉県松戸市岩瀬550)

アクセス

JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車 東口徒歩5分

定員

250名(事前申込不要)

後援 松戸市教育委員会 柏市教育委員会 市川市教育委員会 我孫子市教育委員会
流山市教育委員会 野田市教育委員会 鎌ヶ谷市教育委員会 船橋市教育委員会

プログラム

- 開会挨拶 千葉県教育委員会特別支援教育課長 堀子 榮
聖徳大学学長 川並 弘純
- 基調講演 「特別支援教育における切れ目ない支援の充実」
文部科学省初等中等教育局視学官 (併)特別支援教育調査官 青木 隆一
- シンポジウム 「連続性のある『多様な学びの場』の充実を目指して
～発達障害のある児童生徒への切れ目ない支援を考える～」
シンポジスト：千葉県松戸市立総台小学校 教諭 櫻井 雅美
千葉県船橋市立船橋中学校 通級による指導担当 平石 弘
千葉県柏市立教育研究所 指導主事 北村 大明
千葉県立幕張総合高等学校 通級による指導担当 宮本 充博
指定討論者：聖徳大学児童学部児童学科 教授 久保田健夫
千葉県教育庁特別支援教育課 教育支援室長 小倉 京子
コーディネーター：聖徳大学児童学部児童学科 教授 河村 久

お問い合わせ

聖徳大学教育支援課

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

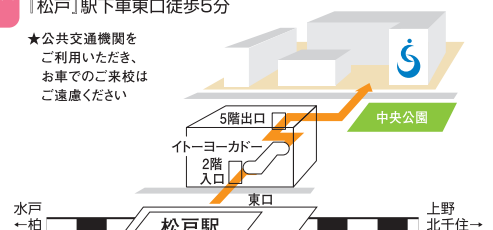
電話：047-365-1111 (大代表)

URL：<http://www.seitoku.jp/univ/>

アクセス

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線
「松戸」駅下車東口徒歩5分

★公共交通機関を
ご利用いただき、
お車でのご来校は
ご遠慮ください



イトーヨーカドー内エスカレーターを利用できます。
閉店時は正面の通路階段をご利用ください。